



2025年5月9日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ジ ー ニ ー  
代 表 者 名 代表取締役社長 工藤 智昭  
(コード番号：6562 東証グロース)  
問 合 せ 先 上級執行役員(CFO)兼 菊川 淳  
投資戦略部部長  
(TEL. 03-5909-8177)

### グループ会社JAPAN AI株式会社が クラウドサービス「kintone」との連携機能を提供開始

株式会社ジーニー（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤 智昭、以下「当社」）のグループ会社であるJAPAN AI株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤 智昭、以下「JAPAN AI」）は、サイボウズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：青野慶久）が提供するノーコードで業務アプリがつけられるクラウドサービス「kintone」との連携機能の提供を開始することをお知らせいたします。

#### 1. 背景

これまで「kintone」上で管理していた業務データを、AI エージェントがデータを活用して分析することで、従来以上に深い業務理解や精度の高い予測が可能となります。単なるデータ入力や管理の枠を超え、蓄積されたデータを企業の意思決定や業務効率化のために活用できる環境を実現します。

#### 2. 概要

このたび提供を開始した「kintone」との連携機能により、「kintone」に蓄積された多種多様な業務データをAIが自動で分析し、経営判断や業務改善に役立つ知見を提供します。

たとえば、営業部門では顧客情報や営業活動記録を分析し、成約率の高い商談パターンを抽出することで、営業戦略の立案が可能です。在庫管理分野では、過去の在庫データや販売実績をもとに商品ごとの需要予測を実施し、在庫切れや過剰在庫を未然に防ぐことに貢献します。さらに人事部門においては、勤怠データを活用して部署ごとの業務効率や残業傾向を可視化し、働き方改革の施策立案に活用できます。

今後も、業務管理システムとの連携拡大や顧客ニーズに応じた機能拡張を進め、業務効率化を実現する新たな機能の開発に継続的に取り組んでまいります。

### 3. JAPAN AI について

JAPAN AI は「企業が1社に一つオリジナルのAIを持つ時代を創る。AIは働く人をサポートし、圧倒的な生産性を実現する。」というビジョンを掲げ、最新のAI技術を活用したプロダクトやサービス提供を通じて、多様な業界での事業拡大や産業の発展に貢献していきます。

URL : <https://japan-ai.co.jp/>

### 4. 今後の見通し

本件による、当社連結業績への影響は、軽微であると見込んでおります。